

<p style="text-align: center;">A S E A N産業論 A S E A N Industry</p>	<p>(教員名) 金子 勝規</p>	
<p>アジア・ビジネス研究分野 中核科目</p>	<p>講義科目</p>	<p>選択</p>
	<p>1 単位</p>	<p>2018 年度・前期集中</p>
<p>I 科目の主題 本講義は最初に ASEAN の歴史を紐解き、どのように ASEAN 経済が形成されてきたのかを、政策、人材、インフラ、各制度の面から考察する。また、AEC がもたらす便益についても検討する。 第 2 部では、ASEAN 産業に関する理論的・実証的な考察を行う。経済発展や工業化、金融セクター開発といったマクロレベルの理論的な検討に加えて、グローバル化の影響、人的資源管理、多角化、企業間取引関係についても考察する。第 3 部では ASEAN 各国の農林水産業、軽工業（食品工業、繊維産業）、素材産業（石油化学産業、鉄鋼業）製造業、（自動車・自動二輪、電機・電子）、サービス業（IT、物流、観光、医療、教育、飲食、小売など）の特徴、発展プロセス、問題点を概観し、理解を深める。</p>		
<p>II 授業の到達目標 ASEAN 各国の経済や産業を題材として、経済学、経営学、統計学などを用いて、理論的・実証的に分析する能力の向上が期待される。</p>		
<p>III 授業内容・授業計画</p> <p>I. ASEAN の過去・現在・未来 第 1 回 ASEAN の産業構造と AEC 第 2 回 ASEAN 域内市場、熟練労働者、競争政策</p> <p>II. ASEAN 産業の理論的・実証的考察 第 3 回 ASEAN 産業発展の理論的検討 第 4 回 経済発展と金融セクター開発 第 5 回 グローバル化と生産性 第 6 回 人的資源管理と人的資源開発 第 7 回 多角化と産業組織、企業間取引関係</p> <p>III. ASEAN の各産業 第 8 回 農林水産業 第 9 回 繊維産業 第 10 回 素材産業 第 11 回 製造業 1（自動車・自動二輪産業） 第 12 回 製造業 2（電機・電子産業） 第 13 回 サービス業 1（IT、物流産業） 第 14 回 サービス業 2（観光、医療、教育産業） 第 15 回 サービス業 3（飲食、小売産業）</p>		
<p>IV 事前・事後の学習内容 事前に配布する資料を読んでくること。講義後に課題を課す場合もある。</p>		
<p>V 評価方法 小テスト（40%）、授業への参加度（30%）、レポート（30%）によって評価する。</p>		
<p>VI 受講生へのコメント 授業中に受講生の報告を求めることもある。</p>		
<p>VII 教材 教科書は指定しない。参考文献は講義時に随時、紹介する。</p>		